

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



# おくの晋治

区議控室：〒140-8715 品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。  
ホームページ：<http://www.jcp-shinagawa.com/>

## 第3回定例会

「コロナ：医療の提供と大規模検査を／個人、学生への支援を」

「マンション住民が何も知らないままの小山三丁目再開発は中止を」



第3回定例会が9月16日に始まり、私となかつか亮区議が一般質問を行いました。

私のテーマは以下の4つです。

(1) コロナ感染爆発、オリ・パラ強行、医療崩壊、相次ぐ在宅死

必要な医療の提供と大規模検査で命最優先の対策を。

(2) 長引くコロナで

追い詰められている中小業者、個人、学生への支援を。

(3) 「心底うんざり」

「我慢の限界」「転居したい」ルート直下から悲鳴、羽田新ルートは中止を。

(4) マンション住民・

地権者が何も知らされないまま進む、武蔵小山駅前・小山三丁目第1地区再開発は中止を。

コロナ.. 必要な医療の提供と大規模検査を

個人、学生への支援を

東京都の新規感染者は8月には連日5千人を超え、まさに感染爆発。医療崩壊のため在宅死が相次ぎ、8月だけで31人が

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。現在2期目。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

亡くなりました。品川区でも自宅療養者が8月16日に1455人と過去最大になるなど医療ひっ迫は深刻です。緊急事態宣言中に五輪を強行したことが誤ったメッセージとなつて招いた結果です。

そこで、国に国の「原則自宅療養」という方針を撤回するよう求めるとともに、権限を持つ都に臨時の医療施設を緊急に作るよう求めることを提案しました。

合わせて、感染を抑えるために不可欠の大規模な検査も提案しました。業者、個人、学生の営業、暮らし、学びへの支援も待ったなしです。

しかし、区はこれらの提案の意義を理解しませんでした。

## マンション住民が何も知らされないまま進む、小山三丁目再開発は中止を

今、武蔵小山では、駅前の2棟の超高層マンションに続いて、商店街をまたぐ2つの再開発が計画されています。小山三丁目第1地区には、145m、40階建てのマンションを1棟。第2地区には、145m、41階建てのマンションを2棟。完成すれば、5棟ものタワーマンションが林立、ムサコノ光景は一変してしまいます。

第1地区内にはマンションが5棟あり、区分所有者数は147名。多くの分譲マンションを巻き込んだ区内で初の再開発になります。

区は今年度中の都市計画決定に向け動いています。しかし、このマンション住人の方々は、都市計画決定されたら、将来の

固定資産税やマンション管理費・修繕積立金が正確にどの位になるのかなどの情報が得られていません。

多くの住民の参加と合意のない中で都市計画決定手続きは進めるべきではなく中止を求めました。しかし、区はここでも提案を受け止めませんでした。



武蔵小山三丁目・第1地区完成予想図

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党

無料 生活・法律相談  
(日時) 9月30日(木)  
午後6時30分～8時30分  
(場所) おくの晋治事務所  
(二葉2-13-1)  
事前には5742-6818  
までお電話ください。